

東京海洋大学海洋工学部 創基 150 周年記念事業 趣意書

創基 150 周年を迎え、商船・海洋工学分野をリードする人材を

東京海洋大学海洋工学部の前身である東京商船大学の歴史は、1875 年（明治 8 年）に三菱商船学校として創設されてより、満 150 年を迎えます。開学以来、商船の航海士と機関士の育成を行い、現在に至るまで、海事産業と流通産業へ多くの幅広い人材を輩出してきました。

150 年を経る今日、技術革新の波は、船舶の運航技術や環境問題、そして人口減少への対応など、さまざまな分野で急激な変化をもたらしています。そのような時代の要請に対処できる長期的展望に基づく陸・海・空の交通システムの構想や総合的物流政策の形成が求められていることは言うまでもなく、大学もまた学部及び大学院の教育制度を刷新することで、これに応えようとしています。昨今では、グローバル社会と SDGs の方向性を鑑みて、新しい動力エネルギーの技術開発、自動運航船の技術開発、物流における DX 推進や AI などのデジタル技術の活用など、海事産業等における工学的な貢献及び教育の重要性が増しており、本学は唯一無二の大学を目指しています。

上記を踏まえ、開学 150 周年の節目を迎えるにあたり、以下の寄附募金を提案いたします。

1. 将来の海事教育における教育施設整備
2. 学生の学修環境の整備
3. 給付型奨学金の拡充

未来に向け SDGs に資する、イノベーション創出を担う、実践力・創造力を備えた持続可能な社会の実現に貢献する志ある指導的技術者の育成を図りながら、教育・研究を推進し、世界に伍する大学となることを目指します。

皆様におかれましては、本記念事業の趣旨にご賛同いただき、ぜひとも東京海洋大学海洋工学部へのご協力・ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

募集期間：2025 年 6 月～2027 年 5 月

目標額：3 億円

ご協力をお願いする先：海運会社、造船会社、海事関連産業、保険業界、流通業界、製造業、
卒業生、個人

寄附の方法：東京海洋大学基金の WEB サイトに本寄附用サイトを付加する

ご寄附への謝意：ご芳名の掲載、感謝状の贈呈（寄附累計 10 万円以上）、銘板への掲示（寄附累計 30 万円以上）